

主実証圃場（城間畑）にUFSMA プロジェクト PR 用看板を設置しました

UFSMA プロジェクトを実証地域・南大東島で PR するために、主実証圃場である城間畑（微気象ポスト S1 サイト）道沿いの空きスペースに PR 用看板を設置しました。工事担当の株式会社丸憲や仲介の南大東村役場との連絡・調整に時間を要してしまい、3 月中旬からの工事開始となった。10 日程度で基礎コンクリートの設置および掲示板の製作が終了し、3 月 31 日にイメージ看板を貼り付け、2019 年度内にすべての作業を無事完了することができました。これで、地域の農家や関係者、島外からの訪問者等にプロジェクトをより広く理解してもらうことによって、今後の普及に役立つと思われま

※農林水産省「スマート農業技術の開発・実証プロジェクト」(事業主体：農研機構)

UFSMAプロジェクト

「さとうきびの生育情報に基づく精密栽培管理によるスマート農業体系の実証」

実証グループ名：南大東スマート農業実証コンソーシアム
実証期間：平成31年4月～令和3年3月

コンソーシアムメンバー
国立大学法人 琉球大学 (代表機関)
農業生産法人 アグリサポート南大東 株式会社
南大東村
株式会社 くみき
株式会社 ユニバーサルブレーションシステム
株式会社 エーディエス
NPO亜熱帯バイオマス利用研究センター

農業機械の自動操舵 微気象観測ポスト 光合成測定装置 自動灌水システム

ドローン撮影画像を用いた生育評価 モバイル糖度計 GIS営農支援システム

南大東島のさとうきび農業の振興・安定化を図る
機械化農業の第三次イノベーションを目指す!

図. 城間畑に設置した看板



写真 1. コンクリート基礎据付け工事の様子



写真2. イメージ貼付前（左）と貼付後（右）の看板